

コ ー ス	スポーツ実習Ⅱ (Sports Training Ⅱ)		
学年・期・単位	第2学年・前期・後期・1単位	科目担当責任者	川上 正人 (言語情報・人文科学講座 体育学・准教授)
オフィスアワー	毎週月曜日17:00～18:00 (本部棟3階川上研究室)	メールアドレス	kawakami@kdcnet.ac.jp (質問受付)
一般目標 (GIO)	大学生の時期は活発なスポーツ活動の再開、あるいは競技スポーツからレクリエーションスポーツへの転換の時である。本コースでは、健康や体力の維持・向上という必要性の面からだけでなく、「生涯スポーツ」という言葉に代表されるように、生涯にわたって身体活動やスポーツと上手に付き合っていけるような実践力を身につける。そして、授業以外にも自ら身体活動やスポーツに親しむきっかけを身につける。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. ガイダンス	スポーツ実習の目的、実施種目、内容などを理解する。
2. 体力測定	各自の体力レベルを客観的に理解する。
3. バレーボール	基本的な技術、およびルールを理解する。
4. バスケットボール	基本的な技術、およびルールを理解する。
5. バドミントン	基本的な技術、およびルールを理解する。
6. フットサル	基本的な技術、およびルールを理解する。
7. 選択種目	フットサル・卓球・バドミントン・バレーボール・バスケットボール・トレーニング種目より1種目選択し、基本的な技術、およびルールを理解する。
8. まとめ	実習開始時、および実習終了時の体力測定結果を比較検討し、レポートにまとめる。
9. ふり返り総合学習	スポーツ実習の重要事項を判断する。

参考書		
書名	著者名等	発行所
スポーツ科学～今だから知っておきたい、からだと運動のこと～	玉木伸和 編	DTP 出版

評価法 (EV)
出席状況 (60%)、実技到達 (20%)、授業態度 (10%)、レポート (10%)、および欠席、遅刻、減点等による総合評価。 (注意) 実習という性質上、欠席回数は3回 (通年) までとする。(忌引、病欠、特別な理由を除く) また、選択実技種目は人数の関係により、実施できない種目もありうる。

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/4	ガイダンス	スポーツ実習を安全に行えるよう、配慮することができる。	授業の年間計画、および実習開始時の注意事項を説明する。	川上正人	
2	4/11	体力測定	体力測定 (14項目) の実施より、各自の体カレベルを客観的に評価できる。	各種測定機材を使用し、体育館で測定を行う。	川上正人	
3	4/18	バレーボール	1. オーバーハンド・アンダーハンドパスの技術を習得し、実施できる。 2. スパイク、ブロック、サーブの技術を習得し、実施できる。	バレーボール関連用具を使用し、体育館で実技を行う。	川上正人	
4	4/25		1. ルールを理解し審判法を説明できる。 2. 習得した技術を用い、簡易ゲームを行うことができる。	//	川上正人	
5	5/2		フォーメーションを習得し、チームプレーの向上を図ることができる。	//	川上正人	
6	5/9	バスケットボール	1. 各種のドリブル、ショットの技術を習得し、実施できる。 2. オフェンス、ディフェンスにおける各種プレーを習得し、実施できる。	バスケットボール関連用具を使用し、体育館で実技を行う。	川上正人	
7	5/16		1. ルールを理解し審判法を説明できる。 2. 習得した技術を用い、簡易ゲームを行うことができる。	//	川上正人	
8	5/23		フォーメーションを習得し、チームプレーの向上を図ることができる。	//	川上正人	
9	5/30	バドミントン	1. ハイクリア、ドライブ、ドロップなど基本的な打ち方を習得し、実施できる。 2. 動きを伴うプレースメントを習得し、攻撃・守備陣型を説明できる。	バドミントン関連用具を使用し、体育館で実技を行う。	川上正人	
10	6/6		1. シングルス、ダブルスのルールを理解し審判法を説明できる。 2. 習得した技術を用い、簡易ゲームを行うことができる。	//	川上正人	
11	6/13		シングルス、ダブルスのフォーメーションを習得し、ゲームを行うことができる。	//	川上正人	
12	6/20	フットサル	1. ルールを理解し審判法を説明できる。 2. 習得した技術を用い、簡易ゲームを行うことができる。	フットサル関連用具を使用し、体育館で実技を行う。	川上正人	
13	6/27		1. ルールを理解し審判法を説明できる。 2. 習得した技術を用い、簡易ゲームを行うことができる。	//	川上正人	
14	7/4		フォーメーションを習得し、ゲームを行うことができる。	//	川上正人	
15	7/11		フォーメーションを習得し、ゲームを行うことができる。	//	川上正人	

授業計画							
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準	
16	9/5	選択 種目	フットサル・卓球・バドミントン・バレーボール・バスケットボール・トレーニング種目より1種目選択する。	関連用具を使用し、体育館で実技を行う。	川上正人		
17	9/12		〃	〃	川上正人		
18	9/26		〃	〃	川上正人		
19	10/3		〃	〃	川上正人		
20	10/17		〃	〃	川上正人		
21	10/24		〃	〃	川上正人		
22	10/31		〃	〃	川上正人		
23	11/7		〃	〃	川上正人		
24	11/14		〃	〃	川上正人		
25	11/21		〃	〃	川上正人		
26	11/28		〃	〃	川上正人		
27	12/5		〃	〃	川上正人		
28	12/12		体力測定	体力測定（14項目）の実施より、各自の体力レベルを客観的に評価できる。	各種測定機材を使用し、体育館で測定を行う。	川上正人	
29	12/19		まとめ	実習開始時、および実習終了時の体力測定結果を比較検討し、レポートにまとめる。	資料を配付し要点を概説する。	川上正人	
30	12/20		合学習 ふり 返し 総	16回から29回までの総復習	資料を配付し要点を概説する。	川上正人	